

白門経友会

多摩キャンパスは青葉が繁り、夏を迎えつつあります。

気温の変化が激しい五月でしたがキャンパスのツツジが鮮やかな花を咲かせる、色々な花々が咲き始め、夏が近づいていることを感じさせるようになってきました。

新学期を迎えて早二ヶ月近くが経とうとしています。新入生を迎えたキャンパスの喧噪もおさまり(世間では十連休の)GWが過ぎ、学生達はそれぞれ、勉学や課外活動にそしんでおります。

さて、今年も下段のご案内のように定期総会を開催いたします。この機会に是非母校をお訪ねいただいて、学生時代を振り返りつつ、



学部の後輩達とともに楽しいひと時をお過ごし下さい。お待ちしております。



経済学部ゼミの 社会との連携活動について

立川商工会議所 ECOイノベーション推進協議会の十年間の活動をまとめたビデオ「Re・eco立川商工会議所 ecoプロジェクトの軌跡と未来」が公開されました。

このビデオは、二〇一六年八月より開始した本学経済学部との連携活動が収められています。タイトルには、昨年の環境シンポジウムで谷口洋志ゼミの学生が提言した「Re・eco」という言葉が同協議会の活動の象徴として盛り込まれています。以下リンクよりビデオをご覧ください。

「Re・eco立川商工会議所 ecoプロジェクトの軌跡と未来」

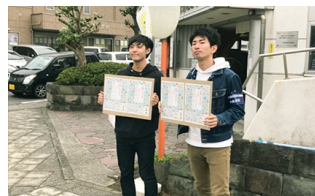
<https://youtu.be/4Mywhpz11fk>

経済学部伊藤伸介ゼミ観光班は、平成三十年度真鶴町地域創生大学連携事業の一環で、二〇一八年十月十三日(十一月二十五日までの土曜日)と日曜日に、神奈川県真鶴町で「真鶴×中央大学グルメスタンプラリー」を開催しました。

このスタンプラリー事業の成果を踏まえ参加いただいた、真鶴町の協力店舗、および真鶴町の美しい自然や景観などの見所を紹介したパンフレットが、観光班のゼミ生七名によって作成されました。このパンフレットは、経済学部事務室で入手することが可能です。



(遊覧船から見た三ツ石)



(グルメスタンプラリーの様子)



(坂の上から見た真鶴)



(事務室にてパンフレットを配布中)

第29回 白門経友会 定期総会のご案内

- 1. 日時 6月8日(土)午後2時開会
- 2. 会場 中央大学多摩キャンパス 7号館1階 7103教室
- 3. 定期総会 14:00-14:45
 - ① 平成30年度 事業報告・決算報告
 - ② 令和元年度 事業計画・予算案
 - ③ その他
- 4. 記念講演 15:00-16:30
 - 講師 佐藤 文博 教授
 - 演題 「情報化と社会 -- その歴史と今後の展望 --」
- 5. 懇親会 16:45-18:45
 - 会場 ヒルトップ3F 西側
 - 会費 OB(卒業5年以上) 7,000円
 - OB(卒業5年未満) 3,000円
 - 現役学生 1,000円

*会費は、当日受付にて集金させていただきますのでよろしくお願いいたします。

<p>第一号議案 二〇一八年度事業報告</p>	<p>⑧ 二〇一九年二月七日(木)</p>	<p>第七十二号二〇一九年三月三十日発行/新入生向けのイベントの開催、ゼミ活動報告等</p>	<p>年十回程度開催する。</p>
<p>I 会議</p>	<p>⑨ 二〇一九年三月七日(木)</p>	<p>以上、二〇一八年度に、計四回発行いたしました。</p>	<p>II 行事</p>
<p>1 二〇一八年度定期総会</p>	<p>II 行事</p>	<p>1 常任幹事会での学生との交流</p>	<p>1 学部授業・ゼミへの協力。</p>
<p>日時 二〇一八年(平成三十年) 六月九日(土) 一四時</p>	<p>1 常任幹事会での学生との交流</p>	<p>IV 学生への呼びかけ</p>	<p>2 学部行事「キャリアガイダンス等」への協力。</p>
<p>場所 中央大学多摩キャンパス 七号館七二〇二号室</p>	<p>従来より継続して実施してきている活動です。会合に現役のゼミ生を招くことによりOBの具体的な経験談や効果的な学習方法や進路、キャリアに関しての助言などを学生が聞ける貴重な場となっております。</p>	<p>各ゼミ生との交流を広げるために前述のとおり常任幹事会などへの参加を呼び掛けました。また今年度は中央大学夢企画プロジェクト「TAMARIVA」との連携で地域の学生たちとのコミュニケーションの場として、新入生との交流や陸上競技場でのスポーツ大会も開催し好評を博しました。</p>	<p>2 学部の活動状況を積極的に会報を通して広報する。</p>
<p>議案</p>	<p>さらに質疑を通して一層一体感を深める機会にすることができました。</p>	<p>「白門経友会」を年四回発行する。なお、前年度同様に原則として紙ベースでの発行を取りやめ、ホームページへの掲載とする。</p>	<p>3 多数が参加可能な講演等の開催。</p>
<p>第一号議案</p>	<p>2 経和会懇親会に参加</p>	<p>II 会議</p>	<p>4 以上の活動を通して入会呼びかけの強化。</p>
<p>二〇一七年度活動報告及び決算報告</p>	<p>二〇一九年三月七日(木)に退職される先生方の歓送</p>	<p>1 二〇一九年度定期総会</p>	<p>以上</p>
<p>第二号議案</p>	<p>経済学部教員の親睦会である「経和会」の懇談会に招待され、白門経友会の常任幹事も参加いたしました。ここでは、本会を代表して齋藤顧問より挨拶していただきました。</p>	<p>日時 二〇一九年(令和元年) 六月八日(土) 一四時</p>	
<p>第三号議案</p>	<p>III 会報の発行と主要記事</p>	<p>場所 中央大学多摩キャンパス 七号館七二〇三教室</p>	
<p>その他報告事項</p>	<p>第六十九号二〇一八年五月二十五日発行/新入生交流会の報告、総会案内第七十号二〇一八年九月二十五日発行/経済学部におけるグローバル教育について、ゼミ活動報告等第七十一号二〇一八年十二月十日発行/最終講義等のお知らせ、中央大学高への遠隔授業、インターンシップ</p>	<p>II 会議</p>	
<p>以上、原案通り可決されました。引き続き、中條誠一教授より「世界のお金(通貨)の面白話〜ドル、ユーロ、人民元、そしてビットコイン〜という演題で講演して頂きました。</p>	<p>その後、会場をヒルトップ二階に移し、現役学生を交えた懇親会を開催いたしました。</p>	<p>1 二〇一九年度定期総会</p>	
<p>2 常任幹事会</p>	<p>① 二〇一八年六月二十日(水)</p>	<p>II 会議</p>	
<p>② 二〇一八年九月二十七日(木)</p>	<p>② 二〇一八年九月二十七日(木)</p>	<p>III 会報の発行と主要記事</p>	
<p>③ 二〇一八年十月二十五日(木)</p>	<p>③ 二〇一八年十月二十五日(木)</p>	<p>1 二〇一九年度定期総会</p>	
<p>④ 二〇一八年十一月十六日(金)</p>	<p>④ 二〇一八年十一月十六日(金)</p>	<p>II 会議</p>	
<p>⑤ 二〇一八年十二月七日(金)</p>	<p>⑤ 二〇一八年十二月七日(金)</p>	<p>III 会報の発行と主要記事</p>	
<p>⑥ 二〇一八年十二月十四日(金)</p>	<p>⑥ 二〇一八年十二月十四日(金)</p>	<p>1 二〇一九年度定期総会</p>	
<p>⑦ 二〇一九年一月三十一日(木)</p>	<p>⑦ 二〇一九年一月三十一日(木)</p>	<p>II 会議</p>	

第 1 号議案 (2)

2018 年度 決算報告書

自 2018 年 4 月 1 日

至 2019 年 3 月 31 日

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	744,560	総会費	129,300
会費収入	270,000	会報発行費	40,000
総会費収入	92,000	HP 維持費	25,920
寄付金収入	100,000	交流費	4,158
受取利息	0	振込手数料	5,011
		通信費	24,850
		雑費	31,506
		小計	260,745
		次年度繰越金	945,815
合計	1,206,560	合計	1,206,560

次年度繰越金内訳

三井住友銀行八王子支店		普通預金	532,380
ゆうちょ銀行		通常貯金	390,106
現金			23,329
	合計		945,815

以上の通りご報告申し上げます。

2019 年 5 月 28 日

会長 篠原 正博 ㊟

幹事長 濱岡 剛 ㊟

監査の結果、いずれも正確かつ妥当であることを認めます。

2019 年 5 月 28 日

監事 倉本 優 ㊟

監事 森元 公和 ㊟

第 2 号議案 (2)

2019 年度 予算案

自 2019 年 4 月 1 日

至 2020 年 3 月 31 日

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	945,815	総会費	120,000
会費収入	250,000	会報発行費	40,000
総会費収入	100,000	HP 維持費	30,000
寄付金収入 (学協会補助金)	100,000	交流費	200,000
受取利息	2	振込手数料	6,000
		通信費	50,000
		雑費	100,000
		小計	546,000
		次年度繰越金	849,817
合計	1,395,817	合計	1,395,817

え、あの先生が シリーズ⑳

経済学部助教 松八重 泰輔



平成三十年度(二〇一八年)より中央大学経済学部に着任させていただきました(まっばえたいすけ)と申します。経済学部において、「経済政策論」「基礎ミクロ経済学」「演習」、並びにビジネス・スクールにおいて「戦略とゲーム理論」

の講義を担当させていただいております。中央大学に赴任する前の前任教では理学部と工学部の大学院において応用数学としての経済学の講義を行っていました。その一方で、中央大学大学院経済学研究科において「ミクロ経済学」の講義をさせていただいていたので、着任する前から中央大学の多摩キャンパスは馴染みのある場所と感じていました。しかしながら、専任教員として中央大学で勤務することになった昨年は色々はじめての事も多く、緊張や失敗することもいくつかありました。一年が過ぎまして、少しはその環境にも

慣れてきまして、日々、充実した教育および研究生生活を送らせていただいております。

中央大学の多摩キャンパスは都内の大学に位置するにもかかわらず、非常に緑あふれる開放的なキャンパスですごく魅力を感じています。以前は東北の青葉山という自然に囲まれたキャンパスで研究をしていたのですが、中央大学の研究室からの眺めもビルばかりの雑踏とした雰囲気でないで、非常に心が落ち着く感じがいたします。

中央大学に着任して一年がたちましたが、改めて思うことは学生さんが真面目である印象を受けています。本年度から授業時間が100分間となりましたことにより、一時限の開始時間が九時からとなりましたが、多くの学生は遅刻もせずに聴講してくれています。更に講義時間が十分間増えたことにより、集中できなくなってしまうのではないかと危惧していましたが、中央大学に限ってはその心配は無用であったと感じています。私の講義に関してですが、その十分間を今までは講義中にはなかなか行うことができなかった質疑応答の時間を設けましたところ、多くの学生さんが講義の内容に関して

様々な質問をしてくれています。その質問の中には、かなり鋭い質問もあり、九十分講義では得られなかった刺激を受けております。100分間の講義は、私に限ってですが、とてもいい改革であると思っております。

中央大学は研究環境も非常に充実しており、研究費も他大学と比較しても多く支給されていることもさることながら、非常に多くの研究会が開催されていることに驚いております。そのような多くの研究会が開催されているのは、多くの先生たちによるご尽力ではありますが、それらを実行可能にする環境は非常に素晴らしいと思っております。

中央大学の学生の質および研究の質の素晴らしさは、今後の教育者かつ研究者生活に非常にプラスであると感じております。これらの中央大学の素晴らしさを更に高めることができるよう、日々邁進していきたいと考えております。



編集後記

現在、多摩キャンパスではモノレール駅近くで新棟建設が進んでいます。さらに、エネルギーセンターの学部共通棟への建て替えの準備も始まりました。モノレール駅を出るとすぐ目に飛び込む無粋な煙突がようやく撤去されるわけです。キャンパスの一番奥の目立たないところに建てたはずなのに、モノレール開業という新しい事態のために、一番目立つものになっていました。

善い(あるいは悪い)とされたものでも状況が変わったために評価が一変することはよくあります。私たちはつねに変化に対応できる構えを持ち続けるような心がけたいものです。

(常任幹事長 濱岡 剛)

2019年5月25日 第73号

発行 白門経友会常任幹事会

編集 白門経友会編集委員会

〒192-0393

東京都八王子市東中野742-1

中央大学経済学部内

URL : www.wg-keiyukai.com

Fax : 042-673-3425